

被災3県
政府交渉

西日本豪雨、台風21号、北海道地震...

被災者の支援策充実は緊急課題

被災者生活再建支援金の引き上げなどを要望

仮設店舗「2020年度まで継続したい」と回答

7月26日、岩手・宮城・福島
の被災3県の日本共産党が、各省
庁に対して復興の課題などにつ
いて政府交渉を行いました。

復興庁に対しては、岩手におけ
る子どもの心のケアの受診件数
が昨年7663件と前年比1.2
倍に増加していることを示し、中
長期的な心のケア対策の強化を
要請。また、仮設団地に取り残さ
れ、自治会も崩壊している被災者
への支援、災害公営住宅で孤立
化・孤独化する高齢者への支援の
強化を求めました。

内閣府に対しては、被災者生活
再建支援金の500万円への引き
上げと対象の拡大、災害援護資金
の償還の対策などを要求。岩手県
と市町村が協力し100万円の独自



政府交渉で被災地の切実な現状を訴える斉藤県議(7月26日)

厚生労働省では、国
保・後期高齢者医療制度
の国の責任での被災者
の一部負担の免除、社保

設の有効利用事業の継
続と営業継続・本設支援
への支援の強化を求め
ました。担当者は「5年
間の事業で今年度まで
取り組まれているが、地
元の要望に添えて来年
度も予算要求し、202
0年度まで続けたい」と
前向きな回答を行いま
した。

ご意見・ご要望をお寄せ下さい

9月定例県議会傍聴のご案内

9月25日(火) 千田美津子県議が一般質問
(3人目の登壇、午後3時半すぎ)

- 9月13日 / 県議会開会
- 9月21・25・26日 / 一般質問
- 9月27日 / 各常任委員会
- 9月28日 / 次期総合計画特別委員会
- 10月1日 / 本会議
- 10月2～12日 / 決算特別委員会
- 10月15日 / 最終本会議

補助を行っていること、国会にも
野党が共同の法案を提出したこ
とを示し、支援金の引き上げを求
めました。

経済産業省に対しては、仮設施設

の免除を要求。岩手県は8年目も
被災者の医療費・介護利用料の免
除を継続していること、6月県議
会で来年1月以降の免除継続を
求める請願が採択されたことを
紹介し、国の対応を求めました。
文部科学省に対しては、被災地
へのスクールソーシャルワーカー

次期県立病院 経営計画

素案の抜本的見直しを求める 中間案で医師・看護師を増員

8月23日、県議団は大槻英毅
医療局長に対し、県立病院等の次
期経営計画素案の抜本的な見直
しを申し入れました。

医療局は現在の経営計画にお
いて109人の医師増員を掲げ
ましたが、素案では38人の増員
にとどまり、看護師も現在の計画



大槻医療局長(左)に申し入れる県議団(8月23日)

では130人の増員をめぐしてい
るのに対し、素案では24人の削減
となっていました。申し入れでは、
医師の超過勤務が29年度1人当た
り月平均46.5時間、年次休暇取得
は平均でわずか5.5日だと指摘。
県の調査でも県立病院の医師不足
数は245人で、大幅増員で過酷な
状況を改善すべきだと強調しまし
た。看護師については、月9日以上
の夜勤が急増し年次休暇取得は平
均8.2日、定年前の退職者が28年
度は93人に及び、労働条件の抜本
的な改善なしに看護師確保は困難
だと迫りました。大槻局長は「指摘
の問題はこちらも感じており、提案
は受け止めたい」と答えました。

医療局は、9月6日に中間案を公
表。医師は81人増員、看護師は66
人増員と大幅に見直されました。医
師や看護師の深刻な労働実態を改

の増員と常勤配置、かつてない猛
暑の中、学校の教室への冷房設備な
どを求めました。
農林水産省に対しては、サケ・サ
シマ・スルメイカなど主要魚種の大
不漁の現状を指摘し、原因究明と災
害並みの緊急対策、水産加工業への
支援と対策を求めました。

シンポジウム

漁業・水産業の復興と課題を考える

- ・とき：10月20日(土) 午後1時～4時
- ・ところ：宮古市・シートピアなあと

【パネリスト】

- 鈴木良太さん(イカ王子—共和水産(株)代表取締役専務)
- 山崎繁一さん(重茂漁協生産販売主事)
- 太田克彦さん(岩手県水産技術センター資源部長)
- 紙 智子さん(参議院議員・農林水産委員、党農林漁民局長)

県民と心ひとつに
日本共産党
斉藤 信の
県政報告

2018年9月 No.160

発行：日本共産党岩手県議団事務局

斉藤信事務所 TEL. 019(651)1241
〒020-0015 盛岡市本町通2-10-6

日本共産党控室 TEL. 019(629)6050
〒020-0023 盛岡市内丸10-1

斉藤信のホームページ

<http://www.saito-shin.sakura.ne.jp>

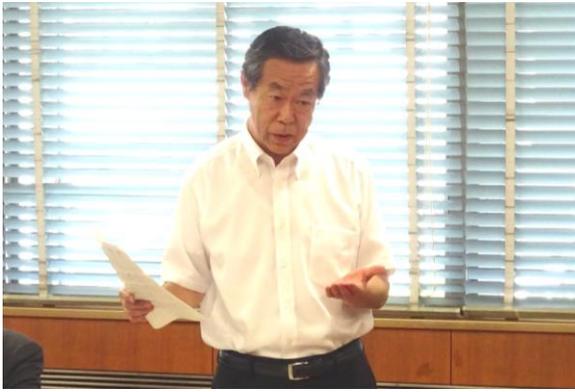
北海道地震・台風21号災害 被災者救援募金を呼びかけ



多くの方々に募金に協力いただきました(9月11日)

東日本大震災津波から7年半を迎えた9月11日、日本共産党岩手県委員会・盛岡地区委員会は合同で、北海道胆振東部地震・台風21号災害の被災者救援募金活動を呼びかけ、30分で10,803円の募金が寄せられました。いただいた募金は全額被災地にお届けします。引き続き救援活動に全力で取り組みます。

県立高校5校の学級減の計画を延期



商工文教委員会で質疑に立つ斉藤県議(8月1日)

死になつて魅
力化などの努
力を行い、そ
の取り組みが
入学者数に結
実した」と述
べ、そうした
取り組みを踏
まえ県教委が
学級減延期の
方針を示した

8月1日の県議
会・商工文教委員
会で、来年度の県
立学校の編制につ
いて県教育委員会
から説明があり、
現在の2学級から
1学級減の計画と
なつていた前沢・山田・葛巻の
各県立高校の学級減を延期、現
在の4つの学科から3学科にす
るとした水沢工業高校の学科減
を延期する方針が示されまし
た。現在5学級の花巻南高校の
学級減も延期となりました。
斉藤県議は「学級減・学科減
が示された高
校で、高校を
守るために必
ずしなければならない
力化などの努
力を行い、そ
の取り組みが
入学者数に結
実した」と述
べ、そうした
取り組みを踏
まえ県教委が
学級減延期の
方針を示した

高校を守る取り組みを県教委が評価 過疎地の高校や専門高校にも35人学級の導入を

高橋嘉行教育長は「しっかりと
毎年度の状況を見ていかなけれ
ばならないが、高校のあり方は
地域にとつて大きな課題だとい
ことを高く評価しました。

漁業・水産業の現状と課題を調査 主要魚種の不漁、価格高騰など課題山積



県水産技術センターを訪問しサケ資源の問題について聞く県議団ら(8月10日)

県議団は、漁業・水産業の現状
と課題について調査しました。

う認識を十分に踏まえ、後期計
画においても丁寧な対応をし
ていきたい」と答えました。
また、来年度には小中学校全
学年で35人学級導入の方向が
示されている中で、秋田県や青
森県の実例も紹介し、過疎地の
高校や専門高校にも35人学級
を導入すべきと提起しました。

7月18日に大船渡市の(株)
森下水産を訪問。資源の回復が見
通せず、事業計画を立てるのが難
しく、魚種転換にも時間がかかる
と話されました。広田湾漁協との
懇談では、ホタテ・イシカガガイ
が貝毒で出荷できない現状など
が出されました。漁民の方々の
懇談では、突然のクロマグロ規制
への怒りや海水温上昇への懸念
の声が出されました。

児童虐待問題で高橋衆議院議員と調査

8月9日、高橋千鶴子衆議院議
員とともに児童虐待問題につ
いて調査を行いました。岩
手県総合福祉センターでは、岩
手県における児童虐待の現状
と課題について説明を受けま
した。虐待相談対応件数は、昨
年度は児童相談所と市町村合
わせて1505件。児童福祉司
は今年度5人増員され37人とな
っていますが、1人当たり2
00ケースもの対応となつて
おり、深刻な現状です。
8月31日には北上市を訪問
し、4月に発生した児童虐待死
事件について、市の「児童保護
業務にかかる内部監査報告書」
について説明を受けました。

無料法律相談
◇弁護士が相談に応じます◇
・10月10日(水) 午後6時
・11月14日(水) 午後6時
予約電話番号: 651-5881
無料生活相談
毎週土曜日 10時~12時
場所: 斉藤信事務所

9月	1日	いわてレインボーマーケットのパレードに参加
2日	3日	城東地区9条の会 商工文教委員会(シヨブカフェ)を 建設業協会盛岡支部と懇談
4日	5日	防災減災特別委員会、男女共同参 画議員連盟講演会、県政調査会、 県総合計画特別委員会、第5回野 党共闘調整会議
6日	7日	議連、議案説明会 県政要望を聞く会 東新庄2丁目敬老会
8日	9日	盛岡医療生協50周年大健康まつり
10日	11日	遠野市役所(国保問題)、水産技術 センター
12日	13日	終戦記念日街頭宣伝 東日本大震災津波復興県民会議総 会
14日	15日	参院選・地方選勝利、特別月間成功 めどす県活動者会議
16日	17日	陣営見直しサービス問題で懇談 次期県立病院等経営計画(素案)の 見直しを求める申し入れ、全県地 方議員研修会
18日	19日	漁業・水産業問題調査東北水研宮 古支所、須藤水産、宮古社協 山王センターチャリティーフェステ イバル
20日	21日	農業農村整備議員クラブ現地調査 前浜地区住民の方々とこみ焼却場 問題で懇談
22日	23日	雇用問題調査(県立水沢工業高校 ハローワーク北上、北上市(児童 虐待問題)
24日	25日	県議団が 児童虐待問題の調査(みちのくみど り学園、中央児童相談所、 遠野市役所(国保問題)、水産技術 センター)
26日	27日	高橋千鶴子衆議院とともに県議団が 児童虐待問題の調査(みちのくみど り学園、中央児童相談所、 遠野市役所(国保問題)、水産技術 センター)
28日	29日	岩手県議会 岩手県議会 岩手県議会
30日	31日	岩手県議会 岩手県議会 岩手県議会